

1939

[20 April 1939]

1939

河野廣道・杉原勇三： トドマツ・エゾマツ林内の蟻類

遙かに低い。 *Formica (Serviformica) fusca japonica* MOTSCHULSKY クロヤマアリを奴隷として生活して居り、夏期、曇天の日に時々大群をなして奴隷狩を行ふ。

職蟻は巢の防衛と奴隷狩を仕事とし、自分で食料を集めることは殆んどない。北海道では普通な蟻であるが樺太では餘り多くない。

3. *Formica (Coptoformica) exsecta fukaii* WHEELER

ツノアカヤマアリ

林縁に生活し、巢の地上部は針葉、枯草等を以て造られるが、塚は低く小さい。

Cinara longipennis (MATSUMURA) ハネナガオホアブラ

Todolachnus abietis MATSUMURA トドミドリオホアブラ

等の蚜蟲類を保護し、有害であるが、小蟲をも捕食する。

比較的稀な種類である。樺太からは発見されてゐない。

4. *Formica (Serviformica) fusca japonica* MOTSCHULSKY

クロヤマアリ

林縁の乾燥地や苗圃に多い。土中に造巢する。苗圃にあつては、苗木の根元に造巢して稚苗を枯死せしめることがある。又、

Cinara longipennis (MATSUMURA) ハネナガオホアブラ

Cinara nipponensis INOUE エゾアメリオアブラ

Cinara jezoana INOUE エゾマツアブラ

Cinara todocolus (INOUE) トドマツオホアブラ

Todolachnus abietis MATSUMURA トドミドリオホアブラ

Lachniella costata ZETTERSTEDT コフキトビイロオホアブラ

Mindarus japonicus TAKAHASHI マツワタムシ

等の蚜蟲類を保護し有害である。

小害蟲をも捕食するが、益よりも害の方が大きい。

北海道では極めて普通である。

5. *Camponotus (Camponotus) herculeanus obscuripes* MAYR

ムネアカオホアリ

好んで林内の倒木に造巢するが、往々立木や伐木にも造巢し、材部に穿孔して大害を加えることがある。

Cinara longipennis (MATSUMURA) ハネナガオホアブラ